



甚大な津波被害をもたらした東日本大震災ですが、奇跡的に列車乗車中、直接津波で犠牲になった人はいませんでした。紀伊半島沿岸を走るJRきのくに線を持つ和歌山でも、犠牲者を出さない取り組みが重要です。しかし、一般的に防災対策を展開すればするほど「ここは危険な地帯だ」と認識されてしまいます。

そこで「防災と言わない防災」の考えのもと、和歌山初の新しいアプローチとして、豊かな和歌山・南紀熊野の地域資源を学びながら鉄道での避難方法も学ぶプログラム「鉄道防災教育・地域学習列車“鉄學”」を考案し、実践しています。この“鉄學”の哲学や鉄道防災教育についてお話しします。



カタリスト

西川 一弘 KAZUHIRO NISHIKAWA

和歌山大学 学長補佐
紀伊半島価値共創基幹“Kii-Plus” 准教授

研究分野：社会教育学・生涯学習論／地域交通政策／鉄道防災教育
研究テーマ：地域の問題解決や価値創造を進めるためには「人づくり」が大切です。「当事者」として主体的に行動するためのシステムについて実証的、実践的に考えています。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本アカデミックカフェは変更または中止となる可能性があります。

和歌山から発信する鉄道防災教育

鉄道の津波被害 ゼロを目指して

まちライブラリー@大阪府立大学アカデミックカフェ

開催日時

9月14日(火)
18:30~20:30
(受付18:00~)

アカデミック
カフェとは？

「本を通じて人と出会う」「自ら主体となって活動する」「ほかの会員との交流を大切にする」という活動趣旨のもと、「まちと人」「人と人」とをつなぐ新しいコミュニティの創造を目指している「まちライブラリー@大阪府立大学」で、大阪府立大学教員が、通常の講演や授業とは雰囲気を変えて自身の研究やライフワークを紹介するイベントです。

定員 15名 (先着順、定員になり次第〆切)

参加費 無料

会場 まちライブラリー@大阪府立大学

持ち物

以下のテーマに沿った本

テーマ：「鉄道」「防災」「和歌山」など

◇上記以外でもオススメの本があればお持ちください。 ◇本を用いた自己紹介の時間があります。
◇皆様に寄贈していただいた本を集めてまちライブラリー内にコーナーを作りますが、寄贈は任意です。

申込方法

✉ **actetsu@ao.osakafu-u.ac.jp**

E-Mail ※半角英数で入力・PCまたはスマートフォンからお申し込みください。
※以下を明記の上、お申し込みください。

【件名】鉄学

【本文】①氏名(フリガナ) ②携帯番号 ③年齢

④この講座を知ったきっかけ、またはチラシの入手先

主催
問合せ先

大阪府立大学 地域連携室 ✉ **opu-lib@ao.osakafu-u.ac.jp**

(TEL) 06-7656-0441 (FAX) 072-254-6271 ※申込アドレスとは異なりますのでご注意ください。

(I-siteなんば事務所内)

☎ 電話でお問い合わせの際は「アカデミックカフェについて」とお伝えください。

